

# 令和5年度第10回合同教育研究会議議事概要

## 1 開催日時

令和6年2月14日 13時00分～14時15分

## 2 場所

本部棟3階 特別会議室

## 3 出席者

鈴木学長兼副学長事務取扱、亀田副学長兼研究・地域連携本部長、宮野副学長兼事務局長、猪股教育支援本部長兼高等教育推進センター長職務代理者兼教学IRセンター長職務代理者、三上学生支援本部長、橋本企画本部長、高橋国際教育研究部教授（熊本国際教育研究部長代理）、福島看護学部長、中谷人間福祉学科長（高橋社会福祉学部長代理）、高田ソフトウェア情報学部長、高嶋総合政策学部長、川崎盛岡短期大学部長、伊藤国際文化学科長、松田宮古短期大学部長、大志田経営情報学科長、宮本委員（学外委員：岩手大学人文社会科学部教授）

### [事務局]

新沼事務局次長兼総務室長、関屋教育支援室長、高田学生支援室長、藤村研究・地域連携室長、佐藤企画室長、長谷川宮古事務局長、伊藤主任主査

## 4 会議の概要

### 議事録確認

前回会議1月10日の議事録（議事概要）については、原案のとおり承認された。

### 審議事項

#### 岩手県立大学特命研究員規程の一部改正について

亀田研究・地域連携本部長から、資料に基づき説明があった。

学長から、科研費は退職後も積極的に応募すべきものであり、その受入れについては、当該規程の改正とは別に検討を進めるとの発言があった。

協議の結果、原案のとおり承認された。

### 協議事項

#### 教員人事に関する基本方針（案）の策定について

新沼事務局次長兼総務室長から、資料に基づき説明があった。

学長から、学部長や副学長等の役職者への女性登用の割合についても、今後検討を進めなければならないと発言があった。

これに関連し、委員から、上位職である教授に占める女性の割合についても数値で見えるようにした方がよいとの発言があった。これに対し、新沼事務局次長兼総務室長から、教員全体の現状は25%程度であるとの説明があった。

委員から、国立大学でも人事に関する方針を策定しており、国からは透明性、公平性、多様性を担保するよう指導されているが、方針をどのように実践していくのが難しいこと、女性を登用するためにどのような努力をしたか等を、人事に関する委員

会に報告するなどして対応しているとの発言があった。また、若手教員の登用促進については、労働法上、年齢を限定した公募は行えないことから、職位を限定したり、テニユアトラック制を導入するなどして対応しているとの発言があった。  
協議の結果、原案のとおり承認された。

#### **報告事項（口頭報告）**

- (1) **令和6年度入学（学校推薦合格者）障がいをもつ学生の受入れについて**  
三上学生支援本部長から、資料に基づき説明があった。
- (2) **令和5年度岩手県立大学の就職内定状況（1月末現在）について**  
三上学生支援本部長から、資料に基づき説明があった。内定者に対する県内内定者の割合が前年度より低い学部があることについて、学部において取組は進めているが、コロナ禍が明け、県外志向が高まっているとの補足説明があった。
- (3) **防災復興に係る学内競争型研究費の創設について**  
亀田研究・地域連携本部長から、資料に基づき説明があった。
- (4) **安全保障輸出管理の運用見直しについて**  
亀田研究・地域連携本部長から、資料に基づき説明があった。  
委員から、留学生を受け入れる場合の事前確認シートの提出時期について質問があり、藤村研究・地域連携室長から、対象や区分によって時期が異なることから、別記を参照するよう説明があった。
- (5) **「サイボウズデヂエ8」の後継システム導入について**  
亀田研究・地域連携本部長から、資料に基づき説明があった。
- (6) **JST「スタートアップ・エコシステム共創プログラム」の採択決定について**  
亀田研究・地域連携本部長から、資料に基づき説明があった。
- (7) **国連アカデミック・インパクトの活動報告について**  
橋本企画本部長から、資料に基づき説明があった。  
学長から、今後は広報と学内周知を徹底し、海外と地域活動に関する国際連携を進めたいとの発言があった。
- (8) **令和6年度学長メッセージの実施について**  
橋本企画本部長から、資料に基づき説明があった。
- (9) **本学のゼロ・カーボン化推進検討状況**  
新沼事務局次長兼総務室長から、資料に基づき説明があった。
- (10) **物価高の影響等を受ける本学学生等の「学生食堂利用負担軽減事業」の実施結果について**  
新沼事務局次長兼総務室長から、資料に基づき説明があった。  
委員から、他大学の事例として、まちづくりサークルが企画した地元商店街の協力による格安弁当販売、地元パン屋のパンの割引販売、100円朝食の提供の3点が紹介された。1点目については、コロナ禍で外に出ることができない学生や、売り

上げが低迷した商店街を元気付けるとともに、学生に地元商店街を知ってもらう機会となったこと、3点目については、100円朝食提供期間中の来店者が4割増加したことから、学生がしっかりと朝食を取ることに繋がったとの説明があった。

#### 報告事項（資料報告）

- (1) まちのフィールドワークの実施結果について
- (2) 令和5年度岩手県立大学宮古短期大学部協力会事業「プログラミング体験教室」の実施結果について
- (3) 「簡単スマホ教室」への支援員派遣について
- (4) 令和5年度全学FD・SDプログラム第2回高等教育セミナー開催結果について
- (5) 令和6年度大学入学共通テスト実施結果について
- (6) 大学院入学者選抜（第2次募集）出願状況について
- (7) 令和5年度高大連携「ウインターセッション」の実施結果について（報告）
- (8) 滝沢キャンパス等再生ビジョン(Ver.1)の策定について
- (9) 「令和5年度第9回職員衛生委員会」の結果について

#### その他

本部長会議及び教育研究会議における会議資料の閲覧方法等の変更について  
佐藤企画室長から、資料に基づき説明があった。